

大地震が発生したらまず自分の身を守る
揺れが収まったら真っ先に火の始末で火災防止

2017年10月20日発行
柳谷戸支隊 情報・広報班



10月29日(日)は小川自主防災隊総合防災訓練です

<第1部、第2部共雨天の場合11月5日(日)に延期>

午前 第1部 首都直下地震発生を想定した非常時活動体制・安否確認の訓練 「無事です」の旗出し訓練・安否確認

- 9時30分 ・発災時間 首都直下型地震(町田震度6)が発生したと想定しての訓練です。
・隊員は家族と家屋など身のまわりの安全を確認し、
「無事です」の旗を外から見える場所に掲げてください。
・活動隊員は10時に柳谷戸公園に集合して下さい。
- 10時20分 ・安否確認調査(旗出し確認)
～11時10分 ・活動隊員が旗出し状況を調査のため全戸巡回します。
・旗が出ていないご家庭には、非常時同様安否確認のお声掛けをします。
- 14時00分 ・旗出し終了 「無事です」の旗を取り込んで下さい。
(早朝からお出かけの方は事前に「無事です」の旗を出して下さい)

午後 第2部 防災知識を学ぶ 体験と学習

今年の訓練では防災知識を学び、それを体験し学習するコーナーを設けましたのでご家族、ご近所そろって参加して下さい。非常用備蓄品の体験・学習コーナーでは生活インフラが全面的にストップして自宅での避難待機を余儀なくされた場合を想定し、「2日間の避難生活を支える非常時の備蓄品」で構成しています。当支隊は「非常時に備えて用意したい備品」のコーナーを担当し、トイレ・明るさ・寒さをしのぐ暖を提案しています。

- 13時00分 ・参加する隊員(小川自治会員)は柳谷戸公園に集合してください。
人数確認の後で、まとまって訓練会場：蜂谷戸公園へ移動します。
- 13時30分 訓練開始 ↑リヤカーによる負傷者搬送訓練を同時に実施します。
- 体験1 起震車による振動・煙道による煙環境
起震車では震度7で動けないことを、煙道では逃げる方法を体験
- 体験2 消火器による消火
水消火器で使い方手順と最適な消火方法を体験
- 学習1 非常用食品の展示・紹介と試食
加熱しないで飲食する非常食の実態を学習・試食
- 学習2 非常用備品の展示・紹介と共同購入品の展示 (柳谷戸支隊担当)
非常用トイレの使い方、簡易ランタンの作り方等を学習
- 共同購入品(5年保存水・ファイヤーセイブ・非常用袋式トイレ・感震ブレーカー)
上記商品は会場で注文できます。
- 15時30分 訓練終了・解散

以上